

2010年9月21日

編集・発行：社団法人教育文化協会
〒101-0062
東京都千代田区神田駿河台3-2-11 総評会館内
tel 03-5295-5421 fax 03-5295-5422
URL <http://www.rengo-ilec.or.jp>
発行責任者：山本幸司専務理事

第16回通常総会を開催

2010年度事業計画・予算を決定

(社)教育文化協会(ILEC)は、2010年8月19日に総評会館で、第16回通常総会を開催し、2009年度事業報告・決算報告を行った後、2010年度事業計画・予算について決定しました。

今年度は、公益法人改革への具体的な対応と併行して、教育文化協会設立の趣旨をふまえ、つぎの10年、15年の事業を構想・展望する1年としたいと思います。そのなかで、これまでの各事業活動の基本的な方向性を引き継ぎながらも、取り組むべき事業の選択と集中をはかり、全体として、効率的かつ効果的な事業運営に努めて参ります。

(1) 教育事業

第10回を迎えるRengoアカデミー・マスターコースは、引き続きプログラムの効果的編成と効率的な運営に努め、労働界の次代を担うリーダー育成の場として会員組織からの期待に応えられるよう取り組みます。第11回以降については、教育文化協会が担う「労働教育」事業全体におけるマスターコースの位置づけ、役割について、過去10回の経験・反省もふまえながら、新たに構想します。また、連合当該局との共催で、「労働法講座(基礎コース)」と「女性リーダー養成講座(基礎コース、応用コース)」の企画・運営にも取り組みます。

連合寄付講座は、会員組織や地方連合会、ゲストスピーカーの皆さんとの多大なご協力のもと、学生からも好評を博しており、今年度も一橋大学と同志社大学で開講します。3年間の設置協定が終了する埼玉大学とは、新たに協定を結びます。地方版連合寄付講座の新規開設については、連合本部ならびに地方ブロック連絡会と連携し、取り組んでいきたいと考えています。

(2) 文化、出版・広報の各事業

第7回連合・ILEC幸せさがし文化展は、引き続き、働く仲間とその家族の公募展として広く認知され信頼されるよう、準備に取りかかります。

私の提言－第7回連合論文募集は、応募論文の審査を経て、2010年10月6日の第58回連合中央委員会にて、入賞者の表彰と提言要旨の発表を行います。目下、編集作業を進めている『連合運動史第4巻』を同連合中央委員会を目途に刊行します。

広報については、ILECホームページに「本と資料の紹介コーナー」、連合寄付講座講義要録の掲載等を行います。どうぞご活用下さい。



議事を進行する八野正一議長(JSD会長・ILEC理事)

2010年度 (社)教育文化協会 理事・監事・評議員・顧問 一覧

(2010年8月19日)

理事 24名

※は2010年度より就任された役員 (2010.9.10現在の役職名)

役職名	氏 名	所属団体・役職	役職名	氏 名	所属団体・役職、職業
理事長	岡部 謙治	教育文化協会 理事長	理事	加藤 友康	情報労連 委員長
副理事長	南雲 弘行	連合 事務局長	理事	八野 正一	サービス・流通連合 会長
専務理事	山本 幸司	教育文化協会 専務理事	理事	種岡 成一	電力総連 会長
常任理事	長谷川 一博	教育文化協会 常任理事	理事	渡辺 幸一	私鉄総連 委員長
理事	石田 一夫 *	UIゼンセン同盟 副会長	理事	新田 豊作	NHK労連 顧問
理事	徳永 秀昭	自治労 委員長	理事	大川 栄八郎	労金協会 専務理事
理事	西原 浩一郎	自動車総連 会長	理事	湯浅 義信	全労済 常務執行役員
理事	有野 正治*	電機連合 委員長	理事	堀江 湛	慶應義塾大学 名誉教授
理事	河野 和治	JAM 会長	理事	高木 郁朗	山口福祉文化大学 教授
理事	中村 讓	日教組 委員長	理事	秦野 幹夫	毎日新聞社 論説顧問
理事	神津 里季生*	基幹労連 委員長	理事	若林 正人	エッセイスト
理事	竹内 法心	JP労組 委員長	理事	澤田 陽太郎	中央労働災害防止協会 理事長

* 石田理事は、UIゼンセン同盟の定期大会後、理事交替の予定。

監事 3名

役職名	氏 名	所属団体・役職	役職名	氏 名	所属団体・役職
監事	根本 良作	連合 総合総務財政局長	監事	藤澤 洋二	海員組合 組合長
監事	小柳 正治	J E C連合 会長			

評議員 7名

役職名	氏 名	所属団体・役職	役職名	氏 名	所属団体・役職、職業
評議員	佐藤 正幸*	生保労連 委員長	評議員	久保田 泰雄	連合総研 専務理事
評議員	山浦 正生	運輸労連 委員長	評議員	高橋 由夫	国際労働財団 専務理事
評議員	渡邊 和夫	フード連合 会長	評議員	松田 武彦	翻訳家
評議員	山口 浩一	交通労連 委員長			

顧問 6名

役職名	氏 名	協会経歴	役職名	氏 名	協会経歴
顧問	鶴尾 悅也	元 理事長	顧問	須藤 安三	元 副理事長
顧問	西村 寿紀	元 専務理事	顧問	草野 忠義	前 理事長
顧問	笹森 清	元 理事長	顧問	高木 剛	前 Rengoアカデミー校長

【退任された役員の皆さん(敬称略)】

今まで、大変お世話になりました。

理事 中村 正武 (電機連合・前委員長) 理事 内藤 純朗 (基幹労連・前委員長)

評議員 高井 豊 (生保労連・前委員長)

Rengoアカデミー・第9回マスターコース修了式を開催

Rengoアカデミー・マスターコースは、連合運動の次代を担うリーダーの育成を目的に、年間をとおして、前期6日間、後期はI・II合わせて8日間の集中合宿を基本に、ゼミごとの必修ゼミ合宿もおこないながら、担当講師の指導のもと修了論文をまとめて1年間で修了するプログラムです。第9回までに227名が受講し、現在それぞれの立場から連合運動の一翼を担い、活躍しています。

8月27日(金)、総評会館において「第9回マスターコース」修了式を行いました。23名の受講生は、昨年11月以降の計14日間の講義をつうじて連合運動に対する理解を深め、あわせて、ゼミナールでの指導のもとに修了論文を提出し、審査を経て、今回の修了式を迎えるました(修了論文のテーマは下欄参照)。

修了式では、岡部謙治理事長による主催者挨拶の後、古賀伸明Rengoアカデミー校長より修了証が手渡されました。修了式および懇談会には、ゼミナールでご指導いただいた先生方や、修了生の出身組織代表者にもご出席いただき、激励のお言葉をいただきました。修了生の皆さん、今後ますますのご活躍を期待いたします。



第9回修了生および修了論文のテーマ

ゼミ	氏名	会員組織 地方連合会等	修了論文のテーマ	中村ゼミ	角田 滉一	情報労連	総労働時間の短縮に向けて -時間外労働の適正化に向けた取り組み-
廣瀬ゼミ	多田 健太郎	自治労	就労による自立の視点からみた生活保護制度・行政の課題 -「連合社会的セーフティネット案」プラスワン-	橋元ゼミ	新井 昌徳	電力総連	地球温暖化対策の推進と課題! -エネルギー・安全保障・ 地球環境保全・持続可能な経済成長の同時達成-
	田並 理香	労働金庫連合会	労働者のための就労と子育て両立支援策		飯田 陽介	自動車総連	グローバル企業労働組合の国際活動の重要性 -米国・中國の労働組合の動向と日本企業労働組合がどうべき活動-
	野萩 妙子	電機連合	介護保険制度改正と労働組合 -サービス利用者と提供者の視点に立った制度の構築をめざして-		石堂 高大	連合福岡	これからの方連合会の方向性を考える -地方自治の将来像と地方連合会-
	村上 友一	連合東京	労働組合活性化への道 -組織改革・組合員の意識変革・地域社会とのつながり-		岡田 展明	サービス・流通連合	意欲的に働く環境条件の構築に向けて -「均等・均衡待遇」を取り巻く課題と取り組み事例を基に-
	山下 直毅	労済労連	家族の多様化と子育て支援策 -父子家庭をサポートする労働組合の役割と課題-		澤井 知博	UIゼンセン同盟	外国人労働者の増加と労働組合の必要性
高木ゼミ	清沢 賢一	連合長野	これからの連合活動のあり方について -連合長野を事例として-	毛塚ゼミ	和久井 聰	全労済	協同組合の現代と役割 -生活協同組合の認知と地盤づくり 全労済を事例として-
	西村 紀子	日教組	教職員のメンタルヘルスの理解と対応 -労働安全衛生法を模した教育条件整備の推進を求めるとりくみと職員間の対話をベースとしたチーム支援のあり方の発信を通して-		宇田川利雄	情報労連	ワーク・ライフ・バランスに向けた働き方の支援 -短時間正規社員の創設を提言する-
	福本 明彦	運輸労連	トラック業界が社会と共に生していくための労働組合の役割 -産業政策の前進のために-		栗田 美咲	電機連合	発達障害についての理解・支援と障害者雇用について
	柳 宏志	連合	横浜・寿地区から考える連合の社会的労働運動		佐々木 緑	連合	NPOと労働組合の連携の可能性について
中村ゼミ	岡田 麻美	JAM	中小労組の賃金に関する取り組み実態と課題 -産別はどういう指導をしていくか考える-		當間 錦也	電力総連	多様化する雇用形態時代における労働組合の役割について -均衡待遇の実現に向けて-
	越川 武義	運輸労連	非正規社員の組織化に向けて -労働組合の組織強化と企業の発展につなげていくために-		富永 章	国公連合	米軍基地労働における雇用問題 -一定年後の再雇用のあり方及び在日米軍との労使関係を題材として-

Rengoアカデミー・第10回マスターコース11月開講 -受講生募集中!

現在第10回受講生を募集中です。会員組織（連合構成組織および加盟組合を含む）、地方連合会からの積極的なご参加を期待しています。詳しくは、各構成組織・地方連合会宛にお送りしている「募集要項」またはILECホームページをご覧ください。<http://www.rengo-ilec.or.jp/>

- 日 程 (1)前期 2010年11月20日(土)～25日(木) 6日間
(2)後期 [I]2011年4月16日(土)～19日(火) 4日間 [II]2011年5月11日(水)～14日(土) 4日間
- 場 所 三菱電機労働組合 MELONDIA あざみ野(横浜市青葉区)
- 対 象 者 各構成組織、加盟組合、地方連合会、関連事業団体から推薦された役職員
- 募集人員 30名 ○受講料 20万円 ○締切 2010年10月15日(金)

専門講座開講のお知らせ

各講座の日程、開催場所は下記のとおりになります。詳細が決まり次第、アットマークれんごうおよびILECホームページを通じてご案内します。多数のご参加をお待ちしております！ <http://www.rengo-ilec.or.jp/>

第5回労働法講座(基礎コース) 2010年10月8日～9日 総評会館3F 募集中！！

第14回女性リーダー養成講座(基礎コース) 2010年12月10日～11日 総評会館3F 開講予定

第2回女性リーダー養成講座(応用コース) 2011年5月27日～28日 総評会館3F 開講予定

◆連合新書18 労働組合必携シリーズⅡ

『地域を繋ぐ』

(2010年7月30日刊行)

著 者：中村圭介
編 者：(財)連合総研
発行所：(社)教育文化協会
制 作：(株)第一書林
定 価：本体700円+税
新書版 204頁

古賀伸明 連合会長
／Rengoアカデミー校長 推薦
「静かな革命」－いま、地域労働運動の活性化という労働運動の自己改革がはじまっている。
外からも内からも「顔の見える労働運動」をめざす「熱き思い」をぜひ共有して欲しい。



新刊

◆連合運動史第4巻

(2010年10月刊行)

連合の5年間毎の運動実績の詳細な記録
(掲載対象期間：2004年10月～2009年9月)

発行者・編者：連合運動史刊行委員会
著 者：飯田 康夫
発 行 所：(社)教育文化協会
定 価：3000円(本体2858円+税)
B5版 箱入り上製本
全570頁

編集後記

本当に猛烈な暑さの夏でした。これまで自分の身体が記憶している「日本の夏」とは異質のものであり、確実に激しい気候変動による影響を受けつつあることを、文字通り「痛感」しました。くれぐれも猛暑の疲れを残さないようにお気をつけ下さい。

さて、教育文化協会も新たな事業年度となりました。第10回を迎えるRengoアカデミーをはじめ、本年度も、働く仲間の皆さんの役に立つような教育・文化事業をすすめて参りますので、どうぞよろしくお願いいたします。

5月31日付けで、事務局の平木雅己ディレクターが退職しました。(咲輝)

◆本と資料の紹介コーナー◆

ILECのホームページでは、みなさんに読んでいただきたい労働関係の本と文献を取り上げ、「おすすめ本」「議論を深める」「ルーツを求めて」「連合とそのまわりの刊行物」の4つのジャンルに分けて、紹介しています。

2、3ヶ月ごとに更新していくので、ぜひご覧いただき、書籍の選択にお役立て下さい。

詳しくはこちらから

→ <http://www.rengo-ilec.or.jp/>
↓このバナーをクリックしてください。



この印刷物は再生紙を使用しています。